



チューブカバーヒーター

この度は**TRUSCO**® チューブカバーヒーターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

取扱説明書



注意 —お客様の安全の為に—

チューブカバーヒーターの分解や改造は、絶対にしないで下さい。故障の原因になる上感電の恐れがある為、非常に危険です。

チューブカバーヒーターは防爆仕様にはなっておりません。プロパンガス・都市ガス・のガソリン等の可燃ガス、又は引火しやすいもの(アルコール・ベンジン・シンナー・灯油・LP ガス等)がある場所でのご使用は、引火爆発等重大な事故につながる危険性がある為、絶対にしないで下さい。

チューブカバーヒーターの加熱中は、表面が非常に高温になっております。ヒーターに直に触れると、やけどを負う恐れがあり危険ですので絶対にしないで下さい。

チューブカバーヒーターは防水処理されておられません。感電する恐れがある為、水中で使用したり、直接水をかけたり、湿気の多い場所や屋外でのご使用は保管も含め避けてください。

電源電圧を直接使用せず、電源電圧調節器(スライダック)や温度調節器等の制御機器を使用してください。お守りいただかないと異常昇温を起こす原因となり、ヒーターの破損や事故につながる危険性があります。

チューブカバーヒーター取付けの際に

取り付ける前に電源コードやプラグ・コネクターに外傷やゆるみがないかご確認ください。痛んだコードやプラグ・コネクターのご使用は火災や感電の原因となります。尚、この確認は毎日の作業開始前にも必ず実施して下さい。万一、外傷やゆるみがある場合、作業を中断し直ちに弊社までご連絡ください。

チューブカバーヒーターは必ず主電源を切り、通電していないことを確認の上取り付けるようにしてください。通電したままですと感電の恐れがあり、大変危険です。

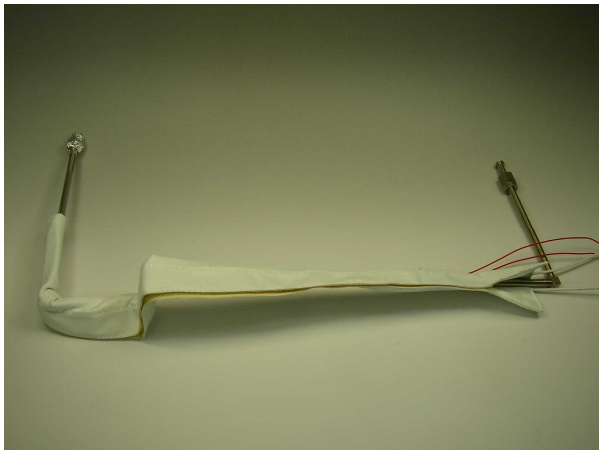
チューブカバーヒーターに過度の衝撃(物を載せる、踏みつける、落下させる、引っ張る、こすりつける、折り曲げる、ねじる等)を与えますとセンサー等の破損に限らず、ヒーター断線の原因となりますので、絶対にしないで下さい。

ヒーターを重ねるとその部分だけが異常昇温を起こし、ヒーターの断線や漏電等の原因となり危険ですので、絶対にしないでください。

同一のチューブカバーヒーターにおいて、雰囲気温度が変わる様なセッティング方法(例:一部のみ保温断熱材をセットする、一部のみ冷暖房の風が当たる、ヒーターを重ねて取り付ける一部のみ近くに熱源がある等)は避けて下さい。設定温度迄昇温しない、過昇温を起こす等の異常が発生する危険性があり、故障の原因となります。

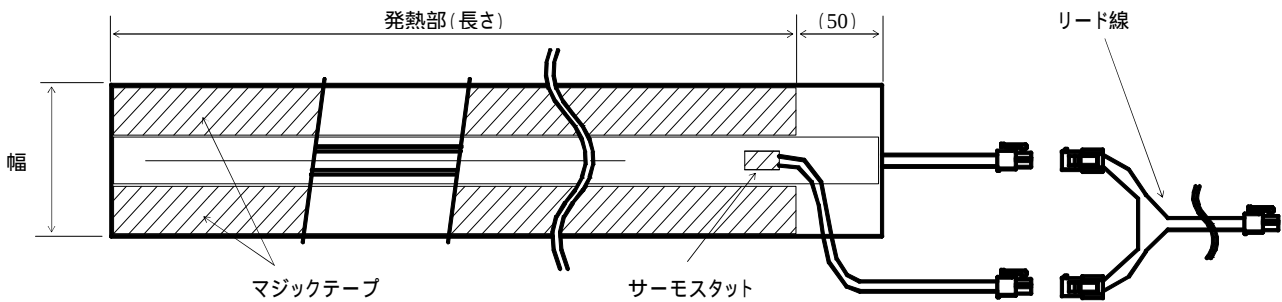
チューブカバーヒーターの取付方法

- 取り付ける部分に水・油・ほこり等が付着していないことを確認する。
- センサーを取り付ける。(原則として中央部) 別売品です。
- チューブカバーヒーターのリード線側から配管にそわせてマジックテープを固定する。配管の折れ曲がりに対して垂直になるように固定する。
- 配管にそわせて全体のマジックテープを固定する。配管の曲がり部分も同様に固定する。
- ～ までの作業が終了してからリード線を接続する。



■仕 様

材 質	PTFEコーティングクロス
厚 み	約2mm (発熱部)
適 合 配 管	1/4 (φ 6.35)、3/8 (φ 9.52)、1/2 (φ 12.7)
電 源	AC100V
リ ー ド 線	ULテフロン電線0.75sq 500mm
固 定 具	耐熱マジックテープ(250)
耐 熱 温 度	200
過昇温防止機能	サーモスタット200 OFF付



幅 : 80mm(1/4)、90mm(3/8)、100mm(1/2)

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室  **0120-509-849**
E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<https://www.orange-book.com/>

ご不明な点は、お買い上げの販売店か弊社お客様相談室にご相談ください。※この取扱説明書の無断転用を禁じます。